

## 先端技術見学会感想文（工業科1年）令和7年10月29日（水）

私が先端技術見学を通して思ったことは、規模が大きいと感じました。一社目に見学をさせていただいたA様では、自社で作った機械を使い、他では見れないような工業技術を見せてもらい自分の会社で機械を作り自社で直すというお言葉を聞き大手の力量というものを感じ圧倒されました。また大きな機械を使う中でも部品はマイクロなどととても小さな世界を扱っており、時計という小さな物に何個もの材料を使いその中でも時計のキーとなる大切な部品を使っておりその技術力には驚かされました。会社の中はとてもきれいでA様の意思の高さが見え工業技術者の鑑のような会社で尊敬しました。このような体験をさせていただきありがとうございました。

B社はとても多くの部品を保管しておりその数にはとても驚かされました。また製作しているものはどれも高価なものを使っておりその責任はとても重いと思うのでその中で働いていてとても尊敬しています。また温度や湿度を細かく把握し機械を静電気でダメにしないように水を撒いておりその水も普通とは違うものを使っておりB社様の安全の意識や機械に対する知識を見させていただき尊敬しています。このような今まで考えもしていない会社のこだわりや力を詳しく丁寧に教えていただき貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

今回見学したA社さんでは、腕時計も中の部品が自分が思ったよりも多く小さくてとても驚きました。また、私たちの身近にある企業だけどあまり詳しく知らなかったのも、一つのものだけでなくいろいろなものを作っていたり、他の県にもあることを学びました。

B社さんでは今、私が実習で行っているはんだ付けを大きい装置でしてはんだ付けははんだ線以外でもできるなと思います。世界で活躍している企業ということなどたくさん学びました。この見学会でたくさんのことを学べて、有意義な時間になりました。ありがとうございました。

A 社に初めて行き最初は何をしているかわからなかったけど説明を聞いたときにわかりました。個々の会社では時計を一つ一つ丁寧にやって一つの時計を作っていてびっくりしました。工場を見たときは、一つ一つの部品が小さくて、自分がやったら、なくしそうだったけど、ほぼほぼ機械でやってたのでなくすことは無いと思いました。

またこの機会があったからこそ、これからの社会に出てからの選択肢が増えたと思います。この一日は大切な一日となりました。本当にありがとうございました。

私は十月二十九日に先端技術見学会で二つの企業を訪問した。一つ目は A 社だ。A では機械時計の心臓部となる部品を作っているところを見学した。マイクロなどの、とても小さい単位の部品を作っていてすごいと思った。A で一番印象に残っているのは、人の手よりも機械が作業をしていたということだ。A が作った機械を A が使って製品を生み出して、人よりもミスを少なく大量生産できているからすごく効率がいいと思った。

二つ目は、B に訪問した。B では、はんだ付けの作業をしていて A よりも身近な企業だと感じた。人の手で作業しているのが印象強く、一つ一つの製品に思いがこもっていると感じた。また、製品が壊れないように温度や湿度を一定に保つ環境作りがすごいと思った。

ふたつの企業を訪問してみて、将来の自分がどのように働くか想像することができたからこれからの企業選択に役立てたい。

僕が先端技術見学会で行った会社は、A 社と B 社です。特に A の方はとても良かったです。とくに、機械式時計やクォーツ時計の心臓部が、いかに極小の部品で構成され、高い精度で組立てているかがわかって感動した。最先端の組み立てラインを見て、日本の職人技と最新の機械技術が融合して、目に見えないほどの小さな部品を正確に組み立てる機械の動きに驚き、自分はもっと A のことを知りたいなと思った。

B社はKブランドが世界中で信頼され、日本の技術力の高さを改めて認識することができました。

私はA社さんに見学をしに行って特に印象に残ったのは時計の部品の小ささでとても驚いたし、その精密な加工のほとんどが機械によって自動で製作されているというところがとてもすごかった。他にも金属を切断してあわせたら見た目がほぼ元通りになっていたものがあってすごいと思った。とても有意義な時間となりました。本当にありがとうございました。

B社さんに行って、印象に残ったのは私たちのような一般人ではなく、会社や大きな企業で使われている機械を作っているというのが印象に残りました。有名な車の会社でも使われている機械を作っているのもすごいけど、工場で作業員の人たちが作業をしているところの天井で水蒸気を出して工場の作業場の湿度や室温を調整して静電気の発生を防ぐというのがすごいと思った。とても精密な機械を作っていることがそこでも伝わってきた。他にも特注の機械を作っているのもすごかった。私は疑問がありました。なんで電気がすべてひもでつけたり消したりするのかがとても気になっていました。とても有意義な時間になりました。本当にありがとうございました。

A社にお邪魔させていただいて、まず印象的だったのは、工場がとても広かったことです。この工場は、機械式時計の心臓部となる部品の製造工場で、たくさんの機械を使用して細かな部品を製造したり、人の手で作業したりするなど普段見れないところを拝見させていただいて、とても貴重な経験だったと思います。また、そこで働いている方々がとても親切な方々で、安心して楽しく見学ができたと思います。本日は本当にありがとうございました。この経験を生かしてよいところに就職できるようにしていきたいです。

B社さんにお邪魔させていただいて、まず印象的だったのは、工場がとても広かったことです。この工場はKブランドでグローバル展開している電子計測器および電源機器の専門メーカーであり、たくさんの機械を使用したり、はんだ付けしたり、人の手で細かなところを作業するなど、普段目にするこのできないこ

とを拝見させていただいてとても貴重な経験だったと思います。また、たくさんの電子部品がある倉庫を拝見させていただいたときはすごいなと思いました。B で働いている方々がとても親切な人たちで安心して楽しく見学ができたと思います。本日は本当にありがとうございました。この経験を活かしてよいところに就職できるようにしていきたいです。

先月は私たち都留興譲館高校電子科の生徒のためにお時間を取っていただき、誠にありがとうございました。

A 社様は、機械式時計の心臓部となる部品を製造しているところを見て、とても小さい部品の加工をしているのが、全部ロボットだったり、人の手で小さい部品を組み立てているところがとてもすごいと思いました。また、たくさんの機械を使って製造していてどれも同じプログラミングをして製造しているのがすごいと思いました。

B 社様はK ブランドでグローバル展開している電子計測器および電源機器の製造をしているところを見させてもらって、作業員一人一人使っている機械や部品の製造がどれも違うことに気づきました。また一台数百万の機械があってとてもびっくりしました。この二つの会社を見て今後の進路について多くのことを学びました。今回は貴重なお時間をいただきありがとうございました。

今回、初めての先端技術見学会に行ってみて、工業技術のすごさが分かりました。私達がいつも使っている機械や道具などを生産するのはロボットだし、機械がないと生活がなりたないので、正直目立たないけど、誇れる仕事だと思いました。またA 社やB 社という有名な会社に行きましたが、どれもとても重要な役割があって、一つでも欠けたら成り立たないなと思いました。またほとんど機械が生産していましたが、機械でもできない作業は二元が手作業で加工していて、とても大事な仕事なのに

すごいなと思いましたし、簡単ではないと思いました。なのに正直工業系の知識がなくてもできる仕事と聞

いてびっくりしました。私も将来は製造系の仕事に行くつもりなので、皆さんのように責任感あふれる仕事をしてみたいです。今回はありがとうございました。

私が今回の先端技術見学会では、2社の工場を見学させていただきました。目的としては最新の工業技術の現場を見学し、工業人として生きる夢を持たせる。という目的をもって行ってきました。

まず1社目は、A社さんを見学させていただきました。そこでは、機械式時計の心臓部となる部品の製造工場ではムーブメント部品やプラスチック成型部品の製造を行う工場でした。たくさんの細かい精密な部品を扱っていたとても驚きました。

2社目ではB社さんを見学させていただきました。Bでは、Kブランドで、グローバル展開している電子計測器および電源機器の専門メーカーです。見学してみて私が印象に残っていることは、たくさんの精密な部品をととても広い倉庫に一つ一つきれいに保管している部屋があってそこには数えきれないほどの部品があり、こんなにたくさん保管してあるんだなと心が動かされました。

今回の先端技術見学会を通して2社の方々には本当にお世話になりました。まだ、自分たちは一年生で時間はありますが、この機会で見学できて自分自身プラスになったと思います。今回の見学会を私たちにとって本当に有意義な時間になりました。ありがとうございました。

今回の、先端技術見学会では、最新の工業技術の現場を見学し、工業人として生きる夢を持たせる。を目的として、A社とBの2つの会社の工場見学をさせていただきました。

まず、A社では、機械式時計の心臓部となる部品の製造過程を見学して、一つ一つ細かい部品の製造作業を人の手だけでなく機械の動作で仕事の効率化をしており、機械の多さに圧倒されました。

次に、B社では、Kブランドでグローバル展開しており電子計測器および電源機器の専門メーカーであり

世界的にも知られる株式会社だと知りました。工場の様子は、明るい職場で多くの社員が自分の仕事を全うしているようでした。一つ一つの高価な電子機器を扱うの様子は、熟練の手さばきだと感じました。2社ともに未来を豊かにしていくゆえに、大切な会社だと感じました。A 社様、B 社様、お忙しい中私達都留興譲館高校の工業科一年生のために、お時間をいただきましてありがとうございました。

先日は先端技術見学を2か所行きました。まずはA社を見学させていただきました。Aさんは腕時計の部品を作ってそれを組み立てて腕時計を作るというところでした。ここの部品はプログラムによって機械で作っていたところもありました。僕はそこを見ててもシラブルなどがあったときは修理やプログラムの改良が大変だと思いました。

もう一つの企業は、B社さんに見学させていただきました。Bさんは電子計測器や電源機器などを作っていました。ここも部品などを作っていました。僕の思ったことはここの製品は数百万円程するので慎重にしないとやばいと知りました。

僕は2つの企業でいろんなことを知ることができました。本当にありがとうございました。

先端技術見学会でA社とB社の二つの企業を見ました。先ず、A社さんでは機械式時計の心臓部となる部品の製造の動きや腕時計のムーブメント部品やプラスチック成型部品の製造を見てすごいぐらいしか思いつかない程の驚きでした。しかも、見てきた機械は、自社製と聞いてこんなまで作れるのと思いました。

次に、B社さんに見学に行きました。Bさんでは電子計測器や電源機器の製造や倉庫を見学させていただきました。これらを見て、すごいと思いました。普通の人にはなじみがないようなものですが、これのおかげで電化製品などを安心して使えるのだと感謝の気持ちを感じました。

最後に二社の製造を見て工業人として生きることが見えた気がします。大変有意義な時間でした。このような時間を作ってくださいありがとうございました。

私は十月二十九日水曜日に、A社とB社を見学してきました。

A社さんでは、機械式時計の部品をつくっているところを見学しました。そこで最初見たのは、金型を作ったり、きれいにする所で、拡大鏡を通してみないと見えないようなパーツを作っていて、すごいと思ったのと同時に、大変そうだった。そういう機械を考えたり作ったりできることはとても楽しそうだなと思った。

B社さんでは、とんでもない金額のする電源装置を作っていて、見学は少し怖かったです。その後はんだを自動でやる機械があったり、中に入れる説明書や付属品を光で分かりやすくしたり、自動化、効率化がされていて、ミスが少なくできそうだし、働きやすそうだった。部品がストックされている倉庫は、部品がしっかり管理されていていいなと思ったが、きれいに整理された状態を維持するのはとても大変そうだった。

この二つの会社を見学できたことは将来の職業選択に役立つと思いました。ありがとうございました。

私は、A社とB社に見学に行きました。私は、自分の目標の土木ではなかったので初めは、気が乗りませんでした。ですがいざ行ってみると勉強になることが多かったです。Aでは、精密な作業が必須で一つの部品がとても細かくて顕微鏡でその部品を見ないと細かいところまで見ることはできませんでした。そして、部品を作るための基盤も自作していて、とてもすごい技術でした。Bでは、はんだから組み立てまでもして、主に企業向けだが、Aとは違う魅力があり、とてもためになる見学会でした。部品も一つ一つの部屋があり、とても見やすいように工夫しているのだと一目見ただけでも分かりました。

私は最初こそ乗り気でなかったものの、最後にはとても楽しかったし、とてもためになる見学会でした。

今回、A社とB社に行かしてもらい貴重な体験をすることができました。両社とも大手の企業で、たくさん学ぶことがありワクワクしました。

Aでは、一から部品を作っているところがすごいと思いました。施設が大きく、部品によって部屋が分けられていて、作っているものなどが分かりやすかった。人もすごく優しくて、関わりやすかったです。また、行きたいと思いました。

Bでは、とにかくたくさんの機械があってびっくりしました。中には一千万を超える機械などがあって、物を作る時には機械がものすごく大事なんだと思いました。会社の人たちもみんな笑顔ですごく接しやすかった。大手企業では、人もすごく優しくて人間性も見習うところがあった。

今回のことをふまえて、自分の行きたいところがどんどん増えていった。今回はすごくいい経験をさせてもらったと思ったので、来年も行きたいと思った。

私は、環境科だったので、電子科と同じところに行きました。環境科としてはあまり役に立つとは言えませんが、とても勉強になりました。B社では、色々なパーツを作っていました。作るところもありましたが、パーツを分けて保管しているところもありました。ノートとペンをいただきました。

A社では、時計を作っているところを見学しました。あまり工場見学はしてこなかったのもとても貴重で面白い経験でした。細かいパーツをたくさん作っているところを見るのがとても面白かったです。工場以外にパソコンで作業している人もいました。そっちにはふれていないのでよく知りませんが、ちょっと見ただけでも大変そうだなと思いました。

今回二つの場所に行きましたが、どちらも環境科では必要ではありませんでしたがいい経験ができました。

私たちは環境科ですが、A社とB社を見学しました。Bはすごく小さい部品をたくさん作っていました。Aは時計を作っている会社で案外身近な場所にあった。もし将来何かを作る仕事につくなら難しいと思うけれどAかBに入りたいと思いました。そこでは手作業はあまりなく、機械が自動で部品を作っていました。



見ていると難しそうだと思います。時計の中にはいろいろな小さな部品が入っており、こんな小さな部品だけで何年も動き続けたりすることにビックリしました。社員さんたちも優しく話しかけてくれて、この会社ではたければ絶対楽しく働けそうと思いました。自分は集中力がないのでこんな会社なら集中して働けそうです。将来のためになる見学会でした。

A社さんの見学をしていて、電子系のことばかりで最初は乗り気ではありませんでした。ですが、見学が始まり時計に使われているすごく小さな部品を作っている機械などを見て、だんだん興味が出てきました。不良品がないかを機械が判断していてすごいと思いました。部品を作る機械などを会社が作り出したと聞いてびっくりしました。すべてのことを機械でするのではなく、人の手でしているところもあって、それもシチズン時計さんの良いところだなと思いました。

B社さんの見学では、思っていたより女性の方が多くてびっくりしました。はんだ作業をしている人を見たら配線の量が見たこともないぐらいの量で、難しくないのかなと思いました。事務で働いて方が少なく作業員のほうが多いと聞いて、これで会社がよく回っているんだなと思いました。金額の高いものを作っていて、相当の人の手がかかっていることが分かりました。働いている皆さんが明るくてよい会社だなと思いました。

この見学会を通して、二つの企業の良いところと、何を作っている企業なのかが分かりました。

今回A社さんとB社さんに見学させていただきました。Aさんは細かい作業過ぎて私には絶対できないなと思いました。皆さん難しい顔をしないで作業していてすごいと思いました。私だったらそんなに長く集中できません。私は、建築関係の仕事につくので縁がないなと思っていましたが、みんなが集中しているのを見て自分も集中しようと決め、意識して授業にも取り組みたいです。

Bさんでは、あちこちに高価な機械があってびっくりしました。一千万を超える機械は大事だと思いま

す。みんな笑顔でもてなしてくれてとても親切で優しく接しやすかったです。

今回の見学でとてもいい経験をさせてもらってとてもうれしかったです。今回のことをふまえて、学校でも頑張りたいです。来年も行きたいです。

先端技術見学会でC社とD社に行きました。はじめにCで説明を聞いてから工場を見学しました。思ったことは機械がものすごく多くてしかもその機械一台数百万もするというのを聞いて驚きました。その機械が自動で部品を分けていて、しかも全部の機械がそれと同じ動きをミスをしなくて動いていたことに驚いた。

次に行ったところはDで、説明を受けた後工場を見学しました。思ったことは、全部の機械が大きくて一つの機械を完成させるのに1～3人で完成させることが分かったのと工場の中がどこも暖かくて、仕事がしやすそうだなと思った。Dは機械だけでなくどの工場も大きくて驚いた。

今回の先端技術見学を参考にして自分の就職先を探していきたいと思い、見学に行けてよかったと思う。

先端技術見学会に行きました。最初にC社にいき、自動車用を主とした精密切削加工部品、水晶デバイス及び関連製品、セラミックス部品、マイクロデバイスディスプレイ・燃焼圧センサ・精密計測器・モータの製造販売を行っていて、多様性のある事業製品を展開している。従業員は九百数十人いて、売上高は三百十七億三千万円です。めっちゃ楽しかったです。

2社目のD社はマシンングセンタ・NC放電加工機NCフライス盤・フライス盤・レーザ加工機CAD/CAMシステム・FMS（フレキシブル生産システム）等の開発、製造・販売を主な事業とする工作機械メーカーです。などこれらの会社がどんな会社か、何を作っている会社かなどたくさん知ることができました。また、何かの会社に行き、たくさん学びたいと思いました。

今回先端技術見学会に行って思ったことや感想反省がたくさんあります。

一つ目は、C社さんの会社で会社の内容やそれ以外にもたくさんのことを教えていただきました。会社の内容としては時計を製造したり、アップルウォッチの部品を作っているとのことでした。アップルウォッチだけではなく、生活に欠かせない部分でたくさんの製品がCさんで作られていることが分かり、とても感心しました。また、見学に行ってみたいと思い、来年のインターンシップではCさんで実習してみたいと思っています。

次にD社さんに見学に行きました。Dさんでは大型の機械を作っており、少しのずれが製品の良否を決めるといわれ、そのために部品を清浄に扱っており、室温も一年中変化しないようにしており、本当にしっかり管理していると思い、尊敬しています。興譲館の卒業生も働いており、僕も頑張ろうと思いました。今自分が頑張って勉強して成績を上げていけば思ったところに就職できるのではないかなと思うので、これから頑張っていきたい。その為には、はじめに取り組む態度を良くしていかななくてはと思いました。頑張ります。また、機械があれば頑張ります。

僕は、先端技術見学会で分かったことが一つあります。

急激な技術の進化です。十九世紀後半から始まった機械部品の生産は、はじめは中途半端で現代と違い機械化ではなく手作業であったため、部品の寸法の不具合や構造にずれが沢山あったと思います。ですが、時代が進むにつれて、ロボットなどで生産していく技術が進んでゆき、次第に機械化や自動化されて、ロボットなどでパーツを作り、作業ロボットが次の作業ロボットを作ってゆくことで、手作業でのパーツの不具合の数をなくしていくということと、「技術は日々進化する」ということです。

今回の先端技術見学会で行ったのはC社とD社を見て考えたことは、一つ一つの細かい作業を簡単にこないしていて、なおかつきれいなものでした。他にも社内もとてもきれいですごかったです。私は土木が目標なので、精密な機械のことは分からないのですが、細かな部品を作るために、機械も社内で自作などしていてすごいと感じました。

Dでは、気温まで気にしていて社内がとても過ごしやすく、なおかつ機械も製造しやすい温度に設定しているということを知りました。他にも天井の高さなどにも製造のための工夫があることを教えていただきました。そのうえ、一つの作業を数人のグループで行い、新人のヘルメットの色も変えたりすることで、作業を効率よくできる工夫がされていることを教えていただき、すごいと感じ、私は効率のことや、作業の大切さについてまで考えなければならぬと思いました。

私が見学に行った会社は、C社さんとD社さんです。

Cは時計を作っている会社で、その子会社がCであることを知りました。名前の由来が市民で、企業理念の「市民に愛され市民に貢献する」というのを合わせてとてもかっこいいと思いました。ここでは自動車のブレーキに使われる部品を作っていて、その部品は国内外の様々な自動車に搭載されていると聞いて、とても身近だと思った。工場の中には人があまりおらず、加工機の自動化が進んで人は材料をセットするだけで、奥まで加工機がずらりと並んでいた。敷地内には小さな公園があり、緑が楽しめるようになっていた。

D社は、マシニングセンタなどの工作機械を作っている会社で、とても品質の高い製品を作っているという話を聞きました。工作機械はマザーマシンと呼ばれほとんどの製品を作るために必要な母性原理によって製品の精度はそれを作る工作機械の精度によって決まるという話はとてもためになると思いました。工場はとても大きく、中で多くの人が作業をしていました。そこでは、人間が手作業で製品の組み立てをしており、まだまだ機械だけですべての工程が回るのではないのだなと感じました。他にも重い製品を持ち運ぶクレーンがあり、とても迫力がありました。

この見学会を通して私は、県内にもとても魅力的な会社があり、中にはこの学校から就職した人がいるということを知りました。この経験を活かしてこれから先の進路を切り開いていきたいと思いました。

先日はE社とエF社に行きました。

最初はEに行きました。自分はEという会社を知らなくて電話を作っているのかなと思っていましたが、実際には医療機器を作っていたのでびっくりしました。会社内では、注射器や点滴の管をコンピュータが自動で作っていてすごいと思いました。人は機械の管理や制御をしていて技術がすごいと思いました。すごいと思ったのは機械が自動で荷物を運んでいたことです。でもどうやって操作や壁を回避しているのか疑問に思いました。僕はEという会社を知らなかったので知れてよかったです。

次にF社に行きました。会社の中はとても広くてきれいで迷路みたいでした。一番びっくりした事は、作業する部屋がものすごくきれいで二十四時間換気扇が回っているところがびっくりしました。作っているものもすごい大きい機械を作っていてすごいと思いました。あと充電器をもらってすごくうれしかったです。

僕もEやFなどの大きな会社に入るために勉強や努力をしてたくさんの検定を取っていききたいと思いました。

先日行った先端技術見学会で私たちはE社とF社という会社に行きました。

まず最初に、Eに行きました。Eに着いて思ったことは、建物が広く、働いている人が全員白衣を着ていることにびっくりしました。Eでは、医療品の開発・製造をほとんど機械で作っていて、人はその機械を制御して物を作っていることを知りました。実際にその工場を見て思ったことはとても大きい機械がたくさんあってとても迫力があったり、一つのものを三つくらいの機械が作っていることにびっくりしました。私は、Eは、ただ一般的な医療品を作っているだけだと思っていたけど、話を聞いて、使う人や使われる人

のことを考えて、どうすればよくなるのかを考えて物を作るのだと知りました。私も制御科で物を作るときに意識したいと思いました。

次にFに行きました。Fは、聞いたことはあるけどどういうものを作っているのか知らなかったのととても楽しみでした。行ってみると、Fでは、半導体を作る装置を作る会社だということを知りました。工場見学では、クリーンルームというところで物を作っていてびっくりしました。クリーンルームは、半導体は、とても小さいごみやほこりでも使えなくなってしまうのでほこりやごみなどがほとんどない部屋を作って、そこで作っているということを知りました。びっくりした事は、一つの装置の値段が三億円することでした。この装置が半導体を世界中で作っていることにびっくりしたと同時に、とてもすごいと思いました。

自分も制御工学科で学んだことを生かして物を作ったりしていきたいと思いました。とても楽しかったです。

先月、先端技術見学会に行ってみて始めに行ったE社は、日本だけでなく世界にたくさんあることを知った。Eの中は衛生面が完備されていてとてもすごいと感じた。2階のフロアでEの会社について話を聞いた。Eはまず医療品のほとんどを作っていて医療に関わる全ての人に「優しい医療」を提供していますと言われたときはなぜかうれしかった。しかもEの製品はただ治療するのではなく、治療している患者さんの負担を軽減していると聞いて、機械だけでなく人まで支えるすごい会社なんだなと思った。先ず、入るのに空気で殺菌していると聞いて驚いた。見学で歩いてる途中にライトがあり、虫をその中に誘引している聞いてびっくりした。また、製品も1秒間に何十個も作っているから世界で輝いていける会社なんだなと思った。自分もこういう会社に入りたいと思った。

次に行ったF社では、半導体という、スマートフォンから人工衛星までありとあらゆる電子機器を作っている会社だと知って驚いた。会社に着いてから建物がとても大きくてびっくりした。Fも衛生的に完備されていてすごいと思った。こんな会社で仕事ができたらいいなと思った。

先日、E社とF社にお邪魔させていただきありがとうございました。

Eでは、病院などで使われているものや、体温計などいろいろなものを作っている会社なんだと知ることができました。私は、Eが体温計を作っている会社だと初めて知ることができ、Eに着いてもって興味を持つことができました。また、将来の進路の候補に入れようと考えました。ただ、学力も大切な会社なので、3年間しっかりと学力を身に着けていくことが大切だと思いました。

F社でも、工場の見学をさせていただきました。工場内はとても広くてしっかりとした設備でした。1号棟から4号棟までであるとお話を聞いたときは、とても驚きました。そして、クレーンで大きなもの、重いものを運ぶために設備されているということでした。クレーンにはどのくらいの重さまで吊ることができるか色などを使って表わされていました。将来、私は機械などを作る会社に入りたいので候補に入れようと思いました。

先端技術見学会へ行ってみてもともとE社という会社をあまり知らなかったので、体温計や医療にかかわるものを作っていることを知りすごいと思いました。注射器などを作る機械を見て人間ではできないほどのすごいスピードで作っていてとてもびっくりしました。会社の中でもクリーンルームというきれいに保たれているスペースなどがあって、すごいと思いました。工場の中もとても広くていろいろな役があってすごいと思いました。また会社の方が言っていたのは、すべての人に届くように日々頑張っていると言われ、とてもやりがいのある仕事だと思いました。

先日は、私たちのために先端技術見学会をさせていただき、誠にありがとうございました。今回はEさんとF社さんの会社を見学させていただきました。

まずEさんでは、医療用品のことを学びました。点滴や注射器、体温計などの製造現場を見学させていただき、大変良い体験をさせていただきました。工場見学では様々な製品を製造している現場を見ること

ができ大変良い体験をさせていただきました。

次のFさんでは、半導体の説明がありました。半導体とはこういうものだと様々な種類の半導体が並んでいました。とても興味深い話でしたし、とても良い学びになったと思いました。工場見学では、沢山のエリアで作業しているクリーンルーム内で行われていることに驚きました。

本当に今回の先端技術見学会の体験はとても良かったと思っており、これをこれから生かして行きたいと思います。

先日は、先端技術見学会で会社のことをたくさん教えていただき、ありがとうございました。

最初、Eを知っていますか？と聞かれた時は、名前は知っていてもどんなことをしている会社かは知りませんでした。でも、その後の講演で体温計、病院などで使う医療機器などを作っていると聞いて、家に皆があるものから病院などで使われている物まで作っているのがすごいなと思いました。中に入る時も白い服を着て小さなごみまで風で飛ばしていてとてもきれいに仕事をしているんだなと思いました。

Fでは、会社の中が広すぎて迷子になる人が本当にいるかと思わせる広さでした。クリーンルームなどもすごいと思いましたが、地震が起きたときには建物の下にあるゴムなどで揺れと一緒に動いて製品と社員を守るようになっていると説明されその仕組みにすごいと思いました。自分的には、中にある食堂からの眺めがとてもいいなと思いました。自分も将来こんな会社で働きたいと思いました。

先日は、E社とF社に見学に行きました。

最初にEの見学をしました。体温計や注射器など様々な器具を生産していることが分かりました。一度、中学生の頃にEを見学したことがありましたが、注意深く見学していなかったので先日の見学ではたくさんのことを学びました。はじめにEについて説明があり、その後のミーティングで班ごとにEについ



て話しました。体温計や注射器は、病院で生産していると思っていましたが、ちゃんとした会社で作られ、会社の人たちが注意深くチェックしたりしているところにビックリしました。一番驚いたのはEの歴史です。会社や工場がきれいな状態だったので比較的新しい会社なのかなと思っていましたが、自分が生まれる前よりもあってびっくりしました。Eでは、色々な体験をさせてもらいました。自分は将来のことを考えずに見学に行きましたが、今回の見学でしっかり将来について考えて、今後の生活に活かそうと思いました。

次にFに行きました。Fは半導体を作っている会社でした。実際、半導体を目にしてみても、すごく細かくて失敗したら使い物にならないと言っていたのでとても集中力が大切だと思いました。Fは、とてもきれいで常に白い保護服みたいな作業服でした。会社であんなに掃除をしているところは初めて見ました。ほこりや汚れが付くだけで使えなくなるってことだけでものすごく気をつけていなければいけないと思いました。

このように今回の見学会ではいろいろなことを学びました。EとFで違うことを学んで、今後に生かせることばかりでした。就職だけでなく進学する上でも大切なことや仕事につく上でも大事なことを学ばせていただいたと思いました。

先日は、E社とF社に見学に行きました。最初にEの見学をしました。体温計や注射器など様々な道具を生産していることが分かりました。一度、中学生の頃にEを見学したことがありましたが注意深く見学していなかったので、今度の見学ではたくさんのことを学びました。はじめにEについての説明がありました。体温計や注射器などは病院にあるものと思っていましたが、こういった会社で作られ、注意深くチェックしたうえで使われるようになることにビックリしました。一番びっくりしたのは、Eの歴史でした。会社や工場の建物がきれいだったので比較的新しい会社なのかなと思っていましたが、自分が生まれる前からあったことにビックリしました。Eでは、色々なことを知ることができ、色々な体験をさせてもらいました。自分は、将来のことを考えずに見学に行きましたが、今会の見学で、しっかり将来について考えて、今後の生活に活かそうと思いました。

次にF社に行きました。Fは半導体を作っている会社でした。実際、半導体を目にしてみても、すごく細くて、失敗してしまったら使い物にならないと言っていたのでとても集中力が大切だなと思いました。工場内がとてもきれいで常に白い保護服を着用していました。場内もきれいに掃除されており、ほこりや汚れがついて使えなくなるのでものすごく気を使われているのだと思いました。

このように先端技術見学会ではたくさんのことを学ぶことができました。EもFでもそれぞれ違ったことを学ぶことができそれぞれが今後に生かせることだと思います。仕事のお話だけでなく、進学しても就職しても、それぞれで大切なことを学ばせていただきました。